SOFTWARE 基本収録

ソフトの変更や追加、新規アプリケーションの作成を行います

マーク機能やチャンネルセレクター等、便利なツールがアシストします。

●**マーク**/マークは波形データ下欄の時刻の下に表示し、追加・削除・コメント編集が記録中、記録後、過去、現在のどこでも行えます。

●**一発頭出し**/再生画面表示でマーク位置、解析位置、収録位置へ一気にジャンプします。

●**時間軸圧縮表示**/指定チャンネルのトレンド表示を1mm/秒から5mm/時間で行え、下段に表示します。

●**画面表示の操作**/振幅倍率、横軸倍率、表示チャンネル数・列数、グリッドの種類と色、波形線幅等を収録、再生画面上のツールボタンのワンタッチ操作で行えます。

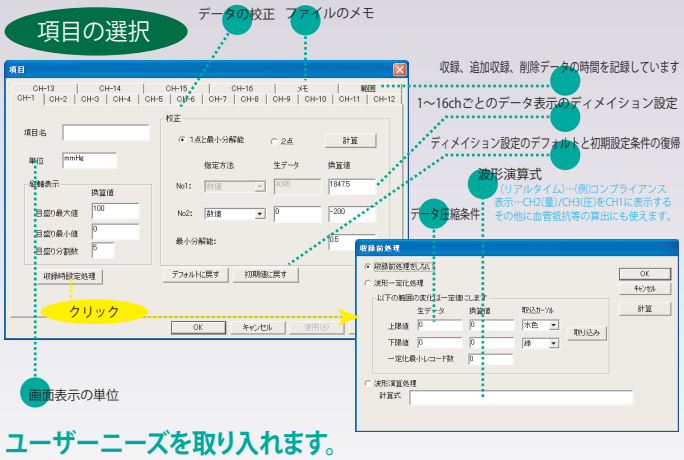
●**チャンネルセレクター**/収録・再生時、入力信号のチャンネルをCRT画面上で自由に変更できます。

●圧縮法によるスピーディな印刷。

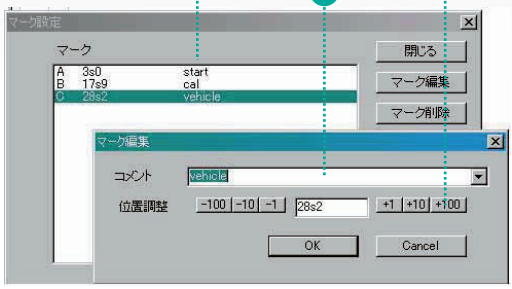
●チャンネル間の自由な四則演算。

(例)計算式:CHI/CH3-CH2/CH3

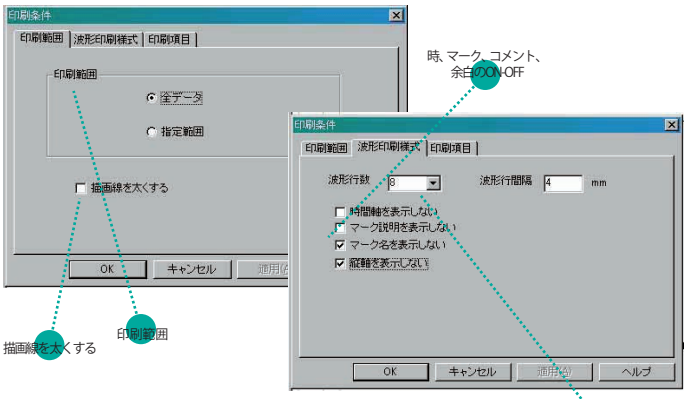
項目の選択



マークの設定・編集



印刷条件の設定



印刷表示例

●圧縮法によるスピーディ印刷

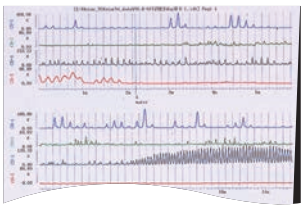
●プレビューで印刷状況の確認(プレビュー内ジャンプ表示あり)

●印字濃度の1~4段階設定

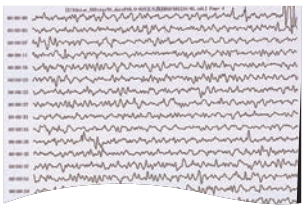
●ch行数の設定1~30行例

印刷例

4ch収録データを4行で表示



1ch収録データを30行で表示



ユーザーニーズを取り入れます。

●**ソフトの変更や追加を積極的に取り入れます。**

●**新規アプリケーションソフトの作成をいたします。**

エイトスターV6仕様

ファイル

●収録チャンネル数・・・8ch(ノートパソコン)

●アナログ入力・・・±2.5, ±5, ±10V/12bit AD

●収録条件・・・サンプリングタイム
100, 200, 500μsec/1, 2, 5, 10, 20, 50, 100, 200, 500msec/
1, 2, 5, 10, 20, 40sec/1, 2, 5, 10, 30min, 1hour
自動収録・・・収録は自動収録できます。測定タイムスケジュールは180日の期間で開始時間と終了時間を任意に設定できる

●自動新規ファイルの作成
①新規ファイルは、ワンタッチで作成し、仮のファイル名が付き、収録は直接H.Dに書き込むことでトラブル発生時データの収録エラーや破損がない
②任意テンプレートファイルでの便利な個性的ファイル作成、ファイル名の自動入力または指定入力
③収録ファイル終了時ファイルの保存/破棄とファイル名の変更

●外部テキストファイルの読み込み(例:Excel等)と、テキスト読み込み時のch、サンプリングタイムの変更ができます

●解析データと収録データのテキスト化

●収録データの追加収録と部分削除

ファイル修復・・・収録中パソコン電源off等によるファイル破損を修復します

●2種類の収録ファイルの圧縮機能・・・圧縮処理、波形一定化処理

●項目設定条件のデフォルト化と初期化(解析条件変更後に条件変更の初期復帰が可能)

●データを日、時、分で計画収録でき計画を自由に設定できます。

●チャンネルセレクタと表示チャンネル数の設定

オプション

●波形演算処理
収録時・再生時にch間での四則演算、再生時微分、論理演算(<, =, >, ≦, ≧)

●表示倍率
横軸倍率　100cm/sec~1mm/week　28段階
縦軸倍率　all ch ×20~×1/20　18段階　各ch×10~×1/10　18段階

●データ波形, グリッド線, マーク線の多彩で自由な色指定

測定部

●フリー計測(RAM書き込み)、収録開始(H.D書き込み)、追加収録(収録停止後ファイルを続けます)、収録の一時停止、収録停止、収録データの部分削除

ジャンプ

●収録開始位置、収録終了位置、解析開始位置、解析終了位置、マーク位置へのジャンプ表示

印刷

●多行印刷(1~32行/p)と表題項目の選択

●圧縮法によるスピーディな印刷

表示

●3種類の画面掃引・・・(日)スクロール法(月)中央位置移動表示法(火)データ上書表記法

●画面上の表示チャンネル幅の拡大・縮小

●校正レベルグラフ表示とデータ校正

●マークは現在・過去・収録時・再生時に入力し、編集、削除が行えます。マーク位置の縦線表示の有無、マークはA~Z,AA~ZZまで702ヶ入力可

●マウス追跡表示によるデータ値の数値表示

●グリッド線の交点と直線とグリッド色の自由指定
横軸:なし, 1cm, 1/2cm, 1/3cm, 1/4cm, 1/5cm
縦軸:なし, 1/5, 1/10, 1/15, 1/20, 1/25

●表示波形線幅　レベル1~4の幅

●指定範囲の時間表示と時間による正確な範囲指定

●4列表示・・・データ表示を1列~最大4列まで表示可能

●ドラッグによるルーズなposition変更とGAIN変更

●ポジションボタンによるデータの一括零移動

●任意チャンネルのトレンド表示 トレンド表示 横軸0.5mm/sec~1mm/week 18段階

ウィンドウ

●複数のデータ画面を同一エイトスター画面上に同時に表示し、ファイル別にデータを並べての比較検討

編集

●ワープロ等へのデータ波形のビットマップ、拡張メタファイル形式でのカット&ペースト

●DOS/V版エイトスターのデータをWindow95/98/NT用データへ自動変換

入力

●キーボードを使ったマーク外部テンキー入力(アプリケーションソフトによる)